

ステップアップ👉エクササイズ

常識というワクからはみ出したものに対して、私たちは、なぜしばしば、腹を立てたり、失礼な、と怒ったり、否定的な気持ちになるのでしょうか。海外で次のような経験をした人がいます。あなたならどう反応するでしょうか。



- ① 電話に出たら、かけてきた相手は、名前を名乗らずに、「あなた誰？」と聞いた。
私は、きっと()だろう。
- ② 一緒に食事をすると、隣の人が自分の箸を使って、私のお皿に勝手に料理をどんどん乗せた。
私は、きっと()だろう。
- ③ 食事に招待したら、「喜んで行きます」と言ったのに、断りなく欠席した。その後、謝いの言葉もない。
私は、きっと()だろう。

今度は、相手の立場に立ってみましょう。相手にとってこれが「常識」だとすると、その背景にはどんな理由があるのか考えてみましょう。

[理由]

①
②
③

参照：八代京子、荒木晶子、樋口容視子、山本志都、コミサロフ喜美（2017）「異文化コミュニケーション・ワークブック」三修社